科目番号	53012	分類	専門科目 臨床看護学領域	履修者	看護科学コース （看護教育・研究者プログラム）	学年
科目名	小児看護学特論Ⅱ （ Advanced Course in Pediatric Nursing 2 ）					1 配当ｾﾒｽﾀｰ 後期

担当者	○中島　美津子　他１名	区分	選択	単位	2	時間数	30

授業の概要および目標	学位授与の方針との関連	
【概　要】 現代の日本社会において、子どもの成長・発達および生活環境を理解し、子どもと家族の理解を深めるための諸理論を活用し、症例を通して具体的に分析し、小児看護学的見地からの実践力を教授する。 【目　標】 子どもを取り巻く生活環境を理解したうえで、子どもの成長・発達に関わる諸理論を理解し、理論的見地から症例を分析することができる。	○	1. 看護学の継承・発展を担うための研究能力
	○	2. 臨床現場で「つかえる」エビデンスを「つくり」「つたえる」ことができる能力
	○	3. 臨床現場との連携を図りながら看護基礎教育を担うことができる能力
		4. 実践を行いながら学部学生の臨地実習指導、新人看護師等の現任教育、生涯教育・卒後教育への支援や指導ができる能力

授　業　計　画

回	内　容	担当教員
1	オリエンテーション、事例分析	中島 他１名
2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15	「小児看護学特論Ⅰ」で学んだ理論を実際の症例分析に活用し 実例を通して理論的見地から事例分析を実施し、今後のケアの開発に資する知見を探索する。	
	諸理論による事例分析の総括	

事前・事後学習	・事前課題：小児看護関連領域で活用されている倫理規範について自己学習しておく。 ・事後課題：課題に関連する文献を読み、事例分析と共に最新の知見をまとめる。 ・単位と時間数に応じた学習時間（学生便覧参照）を参考に取り組むこと。
評価の方法	・プレゼンテーション（20%）、討議への参加度（30%）、課題レポート（50%） ・適宜フィードバック
参考図書 ・資料等	適宜紹介する。
備　　考	オフィスアワーは、学生ホールの電子掲示板および学生便覧を参照し、教員と日程調整をする。